

耶馬日田英彦山^{やばひたひこさん} 国定公園（福岡県地域）の公園計画の変更案の概要

1 背景

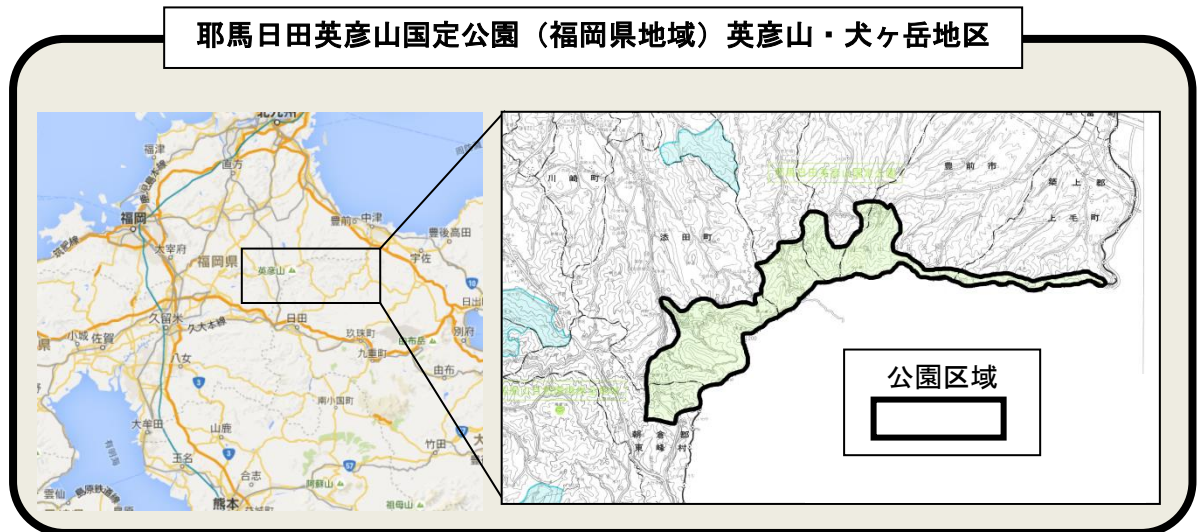
耶馬日田英彦山^{やばひたひこさん} 国定公園は、福岡県、大分県及び熊本県の三県に跨り、区域は英彦山、耶馬溪、筑後川、日田、万年山、杖立の一带で、溶岩台地（メーサ）、溶岩浸食山地（ビュート）及び浸食溪谷の山岳並びに筑後川、日田等の水郷景観により形成され、昭和 25 年 7 月 29 日に指定されました。

このうち、福岡県地域については平成 14 年 10 月 11 日に全般的な見直し（再検討）が行われ、現在に至っています。

福岡県地域の英彦山及び犬ヶ岳地区については、信仰の山として有名な英彦山・犬ヶ岳・求菩提山等からなり、福岡県レッドデータブックに登載されている絶滅危惧植物が多数生育しているほか、福岡県レッドデータブックカテゴリーⅡに位置づけられているブナ群落が見られるなど、生物多様性が豊かな地域です。

しかし、平成 3 年の台風 19 号をはじめとする自然災害に加え、近年、生息数の増加とともに生息域も拡大しているニホンジカの食害により、絶滅危惧植物の個体数の減少やブナ群落をはじめとする森林の疎林化や草原化、また林床植生の貧弱化など植生の衰退が進むなど、貴重な生態系への影響が深刻化しています。

このため、現状の調査を実施するとともにシカの防除、植生の保護等の対策を早急に行う必要があることから、生態系維持回復計画の追加を内容とする公園計画の変更（一部変更）を行います。



2 変更案のポイント

- 本公園内において、自然災害やシカの食害に起因する絶滅危惧植物の個体数の減少、森林の疎林化や草原化、林床植生の貧弱化等の被害が生じていることから、これらの対策として公園計画に生態系維持回復計画を追加します。

3 変更案の詳細

(1) 生態系維持回復計画

○ 生態系維持回復計画の追加

英彦山及び犬ヶ岳生態系維持回復計画

(耶馬日田英彦山国定公園(福岡県地域) 英彦山・犬ヶ岳地区)

- ・ 植生の実態調査
- ・ シカの捕獲
- ・ シカ防護柵の設置
- ・ シカ生息状況及び植生の回復状況についてのモニタリング 等を実施